

令和7年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校 番号	52	学校名	岡谷南	高等学校	名称	「こまき探究TIME」					
		課程	全日	制							
学年	2	学 科	普通 科			生徒数	192	人	単位数	1 単位	
		コース	コース						時間数	50 時間	
目 標 (育成する資質・能力)		(1)現代社会が直面する課題に着目し、地域や社会への理解を深める。その解決策について協働的に情報収集・分析し、新たな視点や発展性のあるアイデアを論理的にまとめ、効果的に表現する力を養う。 (2)自己の在り方や生き方について深く考えながら、主体的かつ協働的に課題探究へ取り組むことで、論理的思考力・判断力・表現力といった探究的な資質・能力を育成する。 (3)地域や社会とのつながりを意識し、多様な視点から物事を見る力と柔軟な発想力を養うことで、生涯にわたり学び続ける姿勢と実践力を培う。									
内 容 (探究する課題について明確にすること)		(1)個人課題探究について 地域・文化、環境、平和、観光、科学に関する個人課題探究を行う。各々が、興味関心のある分野を選択し、テーマ設定から、調査、分析、発表まで探究のプロセスを意識して実施する。生徒が社会的意義を意識することや課題解決の可能性を考慮できるよう指導する。発表は、プレゼンテーションで行う。 (2)松代研修や修学旅行を利用したグループ探究学習を行う。グループ内での役割分担を明確にし、生徒一人一人が主体的に関与できるようにする。テーマ設定から、調査、分析、発表まで探究のプロセスを意識して実施する。発表は、ポスターセッションで行う。 (3)フィールドワークに関しては、松代研修や修学旅行については、現地(松代大本営や原爆ドームなど)で実施する。個人課題探究については、地元と修学旅行先(広島)にて実施する。事前学習で現地について調べ、仮説を立て、質問事項を準備する。また、フィールドワーク後は、得られたデータや気づきを整理し、グループディスカッションに向けてまとめる。 (4)探究学習のやり方やプレゼンテーション技術などスキルについては、テキスト「探究学習の進め方」やワークシートを利用し、実践を通して習得することを目指す。探究スキルは一度で身につくものではないので、繰り返して実施し、段階的に習得させる。									
学 期	時 間	月	日	曜 日	時 限 時間帯	内 容		指導方法	備 考 (教材、場所等)		
						単元	各回の学習内容				
前	1	4	22	火	6時限	オリエンテーション 課題の設定	探究の意義 松代研修事前学習 問いを立てる	グループワーク	ワークシート、各教室		
	2	24	木	1 時限	情報の収集	松代研修 松代大本営見学		フィールドワーク	現地		
	3	24	木	2 時限	情報の収集	松代研修 松代大本営見学		フィールドワーク	現地		
	4	24	木	3 時限	情報の収集	松代研修 松代大本営見学		フィールドワーク	現地		
	5	24	火	4 時限	情報の収集	松代研修 松代大本営見学		フィールドワーク	現地		
	6	24	木	5 時限	情報の収集	松代研修 松代大本営見学		フィールドワーク	現地		
	7	30	火	6 時限	整理分析	松代研修事後学習 テーマ：戦争と平和		グループディスカッション	ワークシート、各教室		
	8	5	9 金	6 時限	整理分析	松代研修事後学習 発表準備		グループワーク	ワークシート、各教室		
	9	13	火	6 時限	まとめ・表現	松代研修事後学習 発表		ポスターセッション	各教室		
	10	20	火	6 時限	ふり回り	松代研修事後学習 レポート制作および評価		個人レポート、ループブリック評価	ワークシート、各教室		
	11	26	月	1 時限	まとめ・表現	文化祭にて松代研修事後学習 発表		ポスターセッション	各教室		
	12	6	3 火	2 時限	まとめ・表現	文化祭にて松代研修事後学習 発表		ポスターセッション	各教室		
	13	9	月	3 時限	まとめ・表現	文化祭にて松代研修事後学習 発表		ポスターセッション	各教室		
	14	17	火	6 時限	課題の設定	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室		
	15	24	火	6 時限	課題の設定	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室		
	16	7	1 火	6 時限	課題の設定	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室		
	17	9	水	6 時限	情報の収集	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室		
	18	15	火	6 時限	情報の収集	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		フィールドワーク	現地		
	19	8	26 火	6 時限	整理分析	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室		
	20	9	2 火	6 時限	整理分析	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室		
	21	9	火	6 時限	まとめ・表現	個人課題探究 中間発表 1		プレゼンテーション	探究学習の進め方、各教室		
	22	29	月	6 時限	ふり回り	個人課題探究 《修学旅行中も個人探究の情報の収集を行う》		個人レポート、ループブリック評価	探究学習の進め方、各教室		
	後	23	10	7 火	6 時限	課題の設定	修学旅行事前学習 探究課題を個人・グループで設定する		グループワーク	ワークシート、各教室	
		24	21	火	6 時限	課題の設定	修学旅行事前学習 探究課題を個人・グループで設定する		グループワーク	ワークシート、各教室	
		25	28	火	6 時限	情報の収集	修学旅行事前学習 仮説を立て、情報収集する		グループワーク	ワークシート、各教室	
		26	11	4 火	6 時限	情報の収集	修学旅行事前学習 仮説を立て、情報収集する		グループワーク	ワークシート、各教室	
		27	10	月	1 時限	情報の収集	修学旅行 原爆ドーム、平和記念館見学 平和について考える		フィールドワーク	現地	
		28	10	月	2 時限	情報の収集	修学旅行 原爆ドーム、平和記念館見学 平和について考える		フィールドワーク	現地	
		29	10	月	3 時限	情報の収集	修学旅行 原爆ドーム、平和記念館見学 平和について考える		フィールドワーク	現地	
		30	10	月	4 時限	情報の収集	修学旅行 原爆ドーム、平和記念館見学 平和について考える		フィールドワーク	現地	
		31	10	月	5 時限	情報の収集	修学旅行 原爆ドーム、平和記念館見学 平和について考える		フィールドワーク	現地	
		32	11	火	1 時限	情報の収集	修学旅行 広島県：文化、環境、観光、科学などグループごと情報収集する		フィールドワーク	現地	
		33	11	火	2 時限	情報の収集	修学旅行 広島県：文化、環境、観光、科学などグループごと情報収集する		フィールドワーク	現地	
		34	11	火	3 時限	情報の収集	修学旅行 広島県：文化、環境、観光、科学などグループごと情報収集する		フィールドワーク	現地	
		35	11	火	4 時限	情報の収集	修学旅行 広島県：文化、環境、観光、科学などグループごと情報収集する		フィールドワーク	現地	
		36	11	火	5 時限	情報の収集	修学旅行 広島県：文化、環境、観光、科学などグループごと情報収集する		フィールドワーク	現地	
		37	18	火	6 時限	整理分析	修学旅行事後学習 テーマ：戦後80年これからの日本を考える		グループディスカッション	ワークシート、各教室	
		38	25	火	6 時限	整理分析	修学旅行事後学習 発表準備		グループワーク	ワークシート、各教室	
		39	12	2 火	6 時限	整理分析	修学旅行事後学習 発表準備		グループワーク	ワークシート、各教室	
		40	9	火	6 時限	まとめ・表現	修学旅行事後学習 発表		ポスターセッション	各教室	
		41	16	火	6 時限	ふり回り	修学旅行事後学習 レポート制作および評価		個人レポート、ループブリック評価	ワークシート、各教室	
		42	1	13 火	6 時限	課題の設定	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室	
		43	20	火	6 時限	情報の収集	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室	
		44	27	火	6 時限	整理分析	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室	
		45	2	3 火	6 時限	整理分析	個人課題探究 【分野：地域・文化、環境、平和、観光、科学 他】		個人探究、分野別グループワーク	探究学習の進め方、各教室	
		46	10	火	6 時限	まとめ・表現	個人課題探究 中間発表 2		プレゼンテーション	探究学習の進め方、各教室	
		47	17	火	6 時限	まとめ・表現	個人課題探究 中間発表 2		プレゼンテーション	探究学習の進め方、各教室	
		48	24	火	6 時限	ふり回り	年間ふり回り 次年度に向けて		個人レポート、ループブリック評価	探究学習の進め方、各教室	
		49	3	5 木	3 時限	課題の設定	3 年次 個人探究課題 課題設定		個人探究	探究学習の進め方、各教室	
		50	19	木	3 時限	課題の設定	3 年次 個人探究課題 課題設定		個人探究	探究学習の進め方、各教室	
評価の観点・方法		《評価の観点》 ・主体性：探究のプロセスへの主体的な取り組みが来ているか ・思考力：課題に対する情報の収集や分析が十分にできているかどうか ・表現力：探究の成果物をわかりやすく的確にまとめ、発表できているか ・協働性：他者と協働的に取り組む姿勢が見られるかどうか 《評価の方法》 ・自己評価：ループブリック評価 ・他己評価：グループでの他者からのフィードバック ・成果物評価：個人レポート、学習記録や活動記録によるポートフォリオ、プレゼンテーション、ポスターセッション、グループディスカッション ・プロセス評価：定期的な進捗状況の報告、教師による観察記録									